

8月 臨時会

平成30年第2回臨時会が8月10日に開かれ、町長より2件の専決処分報告と、1件の工事請負契約の締結について審議しました。

報告1件目は、町管理の環境啓発看板の支柱が車と接触、損傷し、相手方との損害賠償額が決定した専決処分報告です。報告2件目は、養老町宮住宅の管理に関する和解についてで、滞納家賃を分割納付にて返済し、承継後の居住を認めることに和解した報告です。また、庁舎・消防本署非常用発電設備改修工事請負契約の締結について、原案のとおり可決しました。

そして、三田正敏議員より大橋三男議長に緊急質問をする旨の同意が求められ、賛成多数で発言の許可が可決し、以下の質問がされました。

庁舎・消防本署非常用発電設備改修工事請負契約の締結

問 非常用電源設備の発電能力及び耐用年数は。

答 300キロボルトアンペア。耐用年数は15年。

問 設計監理業者名及び金額は。

答 設計金額は129万6000円。(株)福永建築事務所に委託設計。管理業務は本契約後に改めて選定する。

臨時会の 主な 質疑内容



三田 正敏 議員

6月18日に発生した大阪北部地震において、高槻市の小学校でブロック塀が倒壊し、通学中に9歳(小学4年生) 女児が亡くなる悲しい事故が起きた。事故を教訓にすべく全国で同様の危険箇所調査が行われている。

問 町施設、学校施設、児童通学路のブロック塀の調査は実施したか。また、その調査結果は。

答 今回の事故後、町内の公共施設及び通学路における緊急点検・調査を行った。

問 通学路沿いの危険ブロック塀箇所への対応及び今後の対策は。

答 公共施設2箇所は、再調査の上、必要に際し補強する等の対策を進めていく。また、通学路沿いの民家のブロック塀は、災害時に避難路となる場合もあるため、職員により8月末を目処に再度重点的に目視調査を行う。基準を満たしていない箇所には自主点検を促すチラシを投函、また、専門の建築士や西濃建築事務所等の指導を受け、適正な管理について啓発していく。

緊急質問

公共施設では学校を含め55箇所を対象に調査を行い、室原自治会館南側のブロック塀、食肉事業センター入口付近の塀の2箇所が建築基準に満たしていない恐れがあると分かったが、直ちに問題となる物件ではないと思われるため、現在は「塀に近寄らないで下さい」などの張り紙により注意喚起している。

また、各小中学校の通学路で民家等のブロック塀等の数は、ブロック塀80箇所、その他の工作物31箇所との報告があった。



決算特別委員会

9月14日・18日の両日にわたり決算特別委員会を開催し、平成29年度一般会計及び9の特別会計の決算について集中審査を行いました。その結果、委員会では全ての決算を認定すべきものと決定しました。その中から、会計ごとにいくつかの質疑をお知らせします。

委員長 田中 敏弘
副委員長 三田 正敏

9月 定例会

平成30年第3回定例会が9月12日から27日までの16日間の会期で行われました。

初日(12日)は、平成29年度決算認定10議案について決算特別委員会を設置してその審査を付託しました。また、条例の一部改正や平成30年度一般会計及び特別会計補正予算等5議案については提案理由の説明を受けました。他に教育委員会教育長及び委員の任命に同意しました。

2日目(26日)は、3議員が一般質問を行い、その様子をケーブルテレビにより収録しました。

最終日(27日)は、平成29年度決算認定について委員長から審査報告を受け、すべて原案のとおり認定しました。そのほか、条例の一部改正や追加議案1議案を含む平成30年度一般会計及び特別会計の補正予算等6議案についても審議し、すべて原案のとおり可決しました。また、議員全員による意見書についても原案のとおり可決されました。

一般・特別会計決算を認定

平成
29
年度

一般会計

歳入 107億6,738万円
歳出 104億6,887万円

特別会計

歳入 83億5,015万円
歳出 75億4,367万円

一般会計

問 有償借地の契約見直しや地権者との交渉は。

答 自治会館の借地について、廃止となった養老自治会館を除き前年並みで交渉している。また、グリーンハイツ養老は契約解除のための撤去費用の補正予算を計上した。

問 高度処理型合併浄化槽の設置負担金の不用額の要因は。

答 当初予算では150基を予定したが、実績は75基による。

コミュニティ

問 プラントの管理点検等委託料の不用額360万円の要因は。

答 29年度の下水処理に伴い発生する汚泥の収集運搬業務について、水処理が良好であり、発生する汚泥量の減少により、メンテナンスが少なく済んだため。

問 児童福祉関係の臨時職員賃金に不用額が発生しているが、子どもに不利益は生じていないか。

答 正職員を含め、臨時職員も合わせて規定の職員数を満たしているため、子どものために必要になっていないと考えられる。

ブランドPR

問 ブランドPRの映像作成費用の内容は。

答 作成した映像は、現在、町ホームページにアップしており、FC岐阜のホームタウンデーでの町PRブースや観光キャンペーンなどで見ていただいている。

ブランド認証事業の評価は。

問 業者からは参考資料として売り上げを報告してもらっているが、概ね売り上げは伸びている。

問 不納欠損をする対象者と直接話しているか。